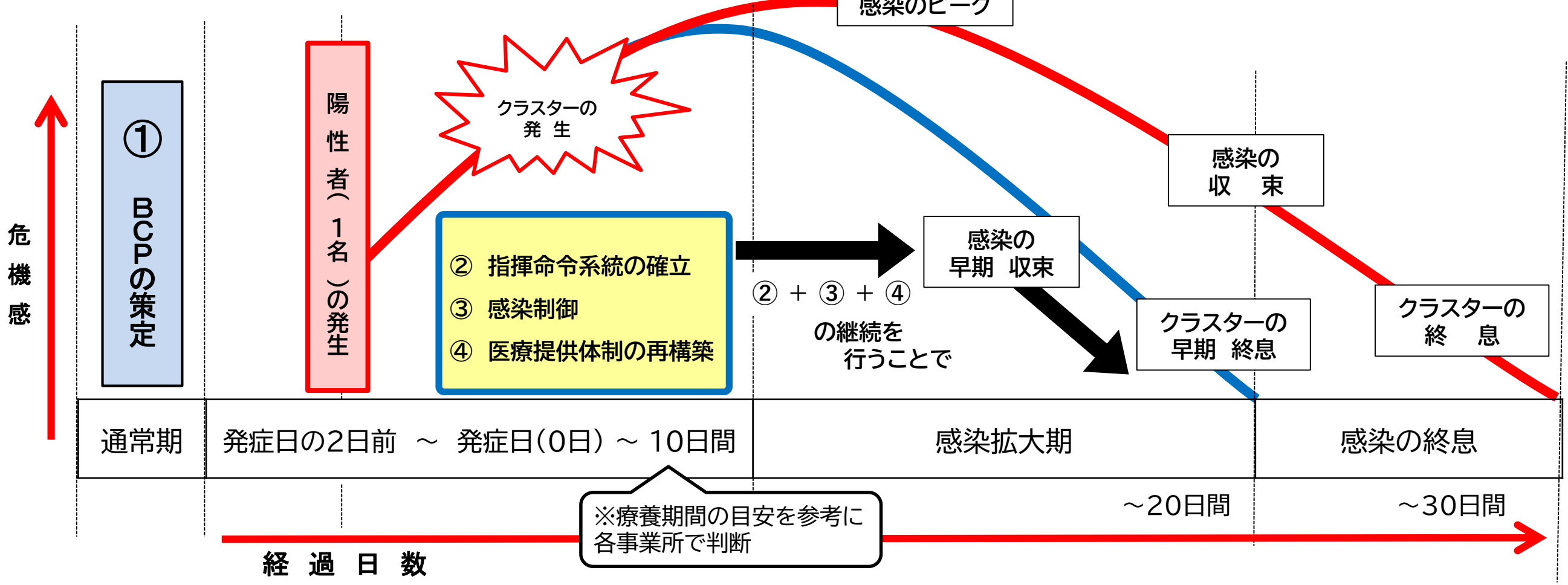


■ 新型コロナ感染症対策に係る事業継続計画のポイント



施設内におけるクラスタ対策のポイント	
<p>① 業務継続計画(BCP)策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指揮命令系統の確立(組織図の確立) 【各担当者、リーダーの選任と役割分担の構築】 ・感染制御の取り組み 【ゾーニングを想定した区域区分の検討(陽性者が発生した際の個室確保)、PPEや検査キット、蓋付ゴミ箱などの備蓄、職員の休憩室の検討・換気の徹底 PPE脱着の習熟度向上の研修、リスクを伴うケア時の感染対策】 ・入院患者と職員のリスト化 ・入院患者の基礎疾患とワクチン接種回数数のリスト化 ・医療提供体制の再構築【連携医】(早期発見→検査の実施) 施設内でコロナの検査や病状の評価、加療ができる体制がある ・ゾーニング 【汚染区域と清潔区域の区分、レッドゾーン(感染区域)は可能な限り狭く設定する】 	<p>② 指揮命令系統の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内感染対策本部会議開催を実施し、施設全体で情報集約と共有を検討 ・陽性者情報の可視化、職員の役割を明確化 ・病床マップの作成(陽性者の居室が確認でき、手指消毒剤やPPE配置等について記載) ・タイムラインの作成(陽性者の発症日、療養解除日、職員の復職予定日等の可視化) <p>③ 感染制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔周りのプロテクト、換気、手指消毒 ・感染発生時のゾーニング【汚染区域と清潔区域の区分、レッドゾーンは可能な限り狭く設定する】 ・PPEは、グリーンゾーンで着用しレッドゾーンで脱衣 ・PPE物品管理・吸引の対応に際して要注意 <p>④ 医療提供体制の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有症状者の重症化リスク因子を持つ人に処方(ラゲブリオ・解熱剤等)ができる ・入所者と職員の健康観察(有症状者の対応) ・R/O 腎盂腎炎、誤嚥性肺炎、季節性インフルエンザ等の診療(採血、検尿など)実施